



M210-LAB ラベルプリンター
ユーザーマニュアル

著作権

このマニュアルは著作権で保護されています。このマニュアルのいかなる部分も、BRADY Worldwide, Inc.の書面による事前の承諾が無ければ、どのような方法であっても複写または複製することはできません。

本書の作成にあたっては十分に注意を払っていますが、ミスや漏れによる、または不注意や事故、あるいはその他の何らかの理由による説明によって生じたあらゆる損失または損害については、誰に対しても BRADY では一切責任を負いません。また BRADY は、ここに記載されたあらゆる製品またはシステムの応用もしくは使用によって生じた賠償責任も、また本書を使用することで生じた偶発的または結果的な損害に対していかなる賠償責任も負いません。BRADY は、特定の目的に対する適応性のあらゆる補償または商品性について責任を拒否いたします。

商標

M210-LAB ラベルプリンターは、BRADY Worldwide, Inc.の商標です。

Microsoft 及び Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。

BRADY では、信頼性の向上、機能や設計の改善のため、ここに記載されているあらゆる製品またはシステムを予告無く変更することがあります。

© 2022 BRADY Worldwide, Inc. All Rights Reserved
Firmware バージョン 3.0

Brady Worldwide Inc.
6555 West Good Hope Road
Milwaukee, WI 53223 U.S.A.
bradyid.com

アメリカ

注意

この装置は試験済みであり、FCC 規則のパート 15 に従い、クラス B のデジタル機器に対する制限に適合することが確認されています。これらの制限は、居住区域に設置したときに有害な妨害から適切に保護するように考えられています。この装置は無線周波数のエネルギーを発生して放射することがあり、指示どおりに設置して使用しなければ、無線通信への有害な妨害の原因になる恐れがあります。ただし、個々の設置状態で妨害が起きないという保証はありません。この装置が無線またはテレビ受信への有害な妨害の原因になっているかどうかは、装置をオンオフすることで確認できます。使用者には、以下の対策の 1 つまたは複数によって妨害を是正するように試みることを推奨されます。

- ・ 受信アンテナの向きや位置を変える。
- ・ 装置と受信器との間をさらに離す。
- ・ 装置を受信器が接続されているのとは別の回路の電源コンセントに接続する。
- ・ BRADY テクニカルサポートに連絡して支援を求める。

適合に責任を有している関係者の明確な承認を得ないまま変更または改造を行うと、装置を操作するユーザーの権限が失われることがあります。

この装置は、FCC 規則のパート 15 に適合しています。操作には、以下の 2 つの条件が適用されます：(1) この装置は有害な妨害の原因にはなりません。また (2) この装置は望ましくない動作の原因になり得る妨害を含めて、受けた妨害を全て受け入れなければなりません。

カナダ

イノベーション・科学経済開発省 (ISED)

カナダ産業省 ICES-003 :

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

ヨーロッパ

廃電気電子機器指令



ヨーロッパ WEEE 指令に基づき、この装置は現地の規制に従ってリサイクルする必要があります。

RoHS 指令 2011/65/EU, 2015/863/EU

この製品には CE マークが表示されており、電気電子機器での一定の有害物質の使用を制限した欧州議会及び評議会の 2011 年 6 月 8 日付 EU 指令 2011/65/EU に適合しています。

電池指令 2006/66/EC, 改 2013/56/EU



この製品にはリチウム電池が入っています。左に示されたバツ印付きの車付きゴミ箱は、全ての電池及び蓄電池の欧州指令 2006/66/EC に基づく「分別回収」を指示するために用いられています。電池の使用者は、分別されていない一般ゴミとして電池を処分してはなりません。この指令は、寿命が尽きたときに分別回収してリサイクルする使用済み電池及び蓄電池の返却とリサイクルのための枠組みを定めています。プリンターと電池パックは、現地の規制に従って処分してください。

リサイクル業者への注意事項

リチウム電池パックの取り外し方法：

1. プリンターを裏返して電池室のカバーを開き、電池パックを取り外します。
2. 現地の規制に従って処分します。

リチウム電池の取り外し方法：

1. プリンターを分解し、メイン回路基板にあるリチウムボタン電池の場所を確認します。
2. 電池を基板から取り外し、現地の規制に従って処分します。

トルコ

トルコ環境森林省

(電気電子機器での一定の有害物質の使用を制限する指令)

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur

メキシコ

エネルギー宣言：

Consumo de energia en operacion: 3.35 Wh

(動作モードでのエネルギー消費)

Consumo de energia en modo de espera: 0.1 Wh

(待機モードでのエネルギー消費)

BRADY の保証について

当社の製品は、ご購入者が実際の使用状態で試験をし、その意図された用途への適応性をご自身で確認するという前提で販売されています。BRADY は、その製品に材料及び工程上の欠陥が無いことをご購入者に保証いたしますが、この保証に基づく当社の義務は、BRADY が販売した時点で欠陥があったと BRADY が納得した製品の交換に限定されます。この保証は、ご購入者から製品を入手したいかなる第三者にも拡大されません。

この保証は、特定の目的に対する商品性や適応性の明示的な保証に限らず、明示的なまたは暗黙の他のあらゆる保証、及び BRADY の部品での他のあらゆる義務または賠償責任に代わるものです。いかなる場合も、BRADY はその製品を使用すること、またはそれを使用できないことに関連して生じたあらゆる種類の損失、損害、支出、または結果的な損害には責任を負いません。

このライセンス契約の以下の条件をよく読んでください。これらの条件に同意されない場合は、このパッケージを直ちに返却し、全額払い戻しを受けてください。

テクニカルサポート

テクニカルサポート番号/オンラインヘルプ

修理または技術的な支援については、以下のリストにある地区の Brady テクニカルサポートを探してください。

- アメリカ：www.bradyid.com/techsupport
- オーストラリア：www.bradyid.com.au/en-au/supportlanding
- カナダ：www.bradycanada.ca
- メキシコ及びラテンアメリカ：www.bradylatinamerica.com
- ヨーロッパ：www.bradyeurope.com/services

製品登録

お持ちのプリンターを以下からオンライン登録できます。

www.bradycorp.com/register

.

修理及び交換用部品

Brady Corporation では、修理及び交換サービスを提供いたします。修理及び交換の情報については、Brady テクニカルサポートにお問い合わせください。

目次

1. まえがき	1
プリンターの開梱	2
プリンターの登録	2
M210-LAB プリンターシステムの仕様	3
物理及び環境特性	3
外観	4
電源	5
単三アルカリ電池の取り付け	7
リチウムイオン電池パックの取り付け（オプション）	8
リチウムイオン電池パックの取り外し	9
AC 電源アダプター	10
アダプターの取り付け	10
メディアカートリッジ	11
ラベルカートリッジの交換	11
電源を入れる	12
編集画面	13
ステータス情報	13
キーパッド	14
ナビゲーションキーと編集キー	14
ファンクションキー	16
メニュー	17
データフィールド	18
メニューまたはデータフィールドの取り消し	18
プリンターの初期設定	19
言語	19
クロック設定	20
単位	24
カットモード	25
ゼロスタイル設定	26
バックライト時間	27
カートリッジ残量表示	27
バージョン情報	28
2. はじめに	29
テキストの入力	29
テキストの編集	29
テキストの挿入	29
テキストの削除	30
データの消去	30
エラーメッセージ	30
フォントサイズ	31
ラベルの印字	32
マルチプリント	32

3. フォーマット設定.....	33
記号.....	33
記号の削除.....	34
国際文字セット.....	35
日付及び時刻.....	36
タイムスタンプ.....	36
バーコード (3/4 インチ (19.1mm) 幅のみ).....	37
バーコードの追加.....	37
バーコードデータの編集.....	38
Datamatrix と QR コード.....	39
データマトリックス、または QR コードの追加.....	39
連番処理.....	40
連番処理の働き.....	40
連番処理の例.....	41
連番処理での文字の使用.....	42
連番処理の追加.....	43
シーケンスの編集.....	43
4. ファイルの管理.....	44
ファイルの名前付け基準.....	44
ファイルの保存.....	44
ファイルの置き換え (上書き).....	45
ファイルを開く.....	46
ファイルの削除.....	47
5. ラベルタイプ.....	48
ラベルタイプの選択.....	48
縦長バナーのラベルタイプ.....	49
横長バナーのラベルタイプ.....	50
固定長.....	51
カスタム長.....	52
バイアル.....	53
テクニカルサポート番号/オンラインヘルプ.....	54
6. トラブルシューティング.....	55
プリンターのクリーニング.....	63
ディスプレイ画面.....	63
内部部品.....	63
付録 A—記号.....	64
付録 B—バーコード.....	66
Code 39.....	66
Code 128.....	66
Datamatrix and QR Codes.....	66

1. まえがき

M210/M210-LAB ラベルプリンターでは、連続する様々な用品に最小 1/4(6.35mm) インチから最大 3/4 インチ (19.1mm) の幅で印字することができ、一日 100 枚のラベルを印刷することを目安としています。主な機能は次のとおりです。

- 特定の種類のラベル作成を簡略化することを目的とした用途。
- 最大 12 個のファイルを保存して、繰り返し使用可能。
- 電池による動作—単三アルカリ電池 6 本で長さ 2 インチのラベルを 1,800 枚以上、リチウム電池パックで長さ 2 インチのラベルを 2,000 枚以上。
- 単三電池 6 本またはオプションのリチウムイオン充電電池パックのどちらでもプリンターを使用可能。
- 使いやすいグラフィックユーザーインターフェース。
- 印字解像度 203dpi
- メディアのワンタッチ装着

プリンターの開梱

M210/M210-LAB ラベルプリンターの標準パッケージには次の品目が入っています。

- ・ M210-LAB ラベルプリンター
- ・ M21-750-7425 カートリッジ
- ・ クイックスタートガイド(①日本語 ②英語ほか多言語)
- ・ CD-ROM(①クイックスタートガイド日本語 ②ユーザーマニュアル日本語)
- ・ ACアダプター (M210-AC)
- ・



以下の品目は、M210-LAB ラベルプリンターに用意されている付属品です。

- ・ リチウムイオン電池パック (M210-BATT)
- ・ ACアダプター (M210-AC)
- ・ ハードキャリングケース (M210-HC)
- ・ マグネットアクセサリ (M21-MAGNET)
- ・ 多機能付属品 (M210-TOOL)

これらの品目は、別々にまたはキットとして販売店からご購入いただけます。販売用キットについては各地域で代わる場合があります。必ずご確認ください。

プリンターの登録

お持ちのプリンターを www.bradycorp.com/register でオンライン登録して無料の製品サポートを受け、アップデートを行ってください。

M210-LAB プリンターシステムの仕様

M210-LAB ラベルプリンターの仕様は以下のとおりです。

- ・ 重量 1.66 ポンド (0.753kg)
- ・ 熱転写印字メカニズム、印字解像度 203 DPI
- ・ Softplast ABC 型キーパッド
- ・ 印字幅—最大ラベル幅 0.75 インチ (19.1mm)
- ・ ラベルの最大印字長さ：36 インチ (914.4mm)
- ・ 単三電池 6 本で 1/2 インチ x 2 インチラベルを最大 1,800 枚印字

物理及び環境特性

M210-LAB ラベルプリンターには、以下のような物理及び環境特性があります。

物理	メートル単位	アメリカ単位
寸法	243.9 x 63.5 x 124.5mm	9.6 インチ x 2.5 インチ x 4.9 インチ
重量 (電池パック付き)	0.75kg	1.66 ポンド

物理及び環境特性

注意：下の表は、M210-LAB ラベルプリンターのみを示しています。消耗品の性能は変わることがあります。

環境	動作時	保管時
温度* (プリンター)	4°~43°C (0°~110°F)	-18°~43°C (0°~110°F)
相対湿度 (プリンター)	20%~90% (結露なきこと)	10%~90% (結露なきこと)

* M210-LAB ラベルプリンターを直射日光に当てることは避けてください。



警告

水の近く、直射日光の当たる場所、または加熱装置の近くでのシステムの使用は避けてください。

本マニュアルで推奨されている以外の電池を使用しないでください。

外観



- | | | | |
|---|----------------------|----|-----------------|
| 1 | 電源キー | 8 | カッターレバー |
| 2 | ファンクションキー | 9 | カートリッジロックレバー |
| 3 | シンボルと記号 | 10 | カートリッジとカートリッジベイ |
| 4 | 第2ファンクションキー | 11 | ACアダプターポート |
| 5 | Enter キー付きナビゲーションパッド | 12 | カートリッジ取り出しボタン |
| 6 | 言語とデフォルト単位の設定 | 13 | 電池室 |
| 7 | 印字キー | 14 | 電池室カバーのフィンガータブ |

注：M210-LAB プリンターには PC 接続ポートがないため、PC に接続することはできません。

電源

M210-LAB ラベルプリンターの電源は、6本の単三アルカリ電池、M210-BATT リチウムイオン電池パック、またはAC電源アダプターによって供給されます。

プリンターの性能を最大限に維持するには、基本的なAAアルカリ電池を使用してください。充電式またはUltimate Lithium AA電池は使用しないでください。

オプションのリチウムイオンバッテリーパックは充電可能ですが、充電するにはプリンターから取り外してAC電源アダプターに接続する必要があります。

AC電源アダプターは、プリンター外部のリチウムイオンバッテリーパックを充電するために使用されますが、バッテリーなしで使用する場合にM210プリンターに電力を供給するためにも使用できます。



警告

電池は温度が60°C (140°F) を超える環境にはさらさないでください。

電池パックを分解したり間違った扱いをしたりしないでください。

電池パックを開いたり、傷付けたり、または中の部品を交換したりしないでください。

電池パックは、M210-LAB ラベルプリンターのみで使用してください。

M210-LAB ラベルプリンター用に提供されているM210-BATT以外の充電式電池パックを使用しないでください。

金属や他の導電体が電池の端子に触れないようにしてください。

電池パックは火花、炎、または他の熱源から遠ざけてください。

電池パックを水から遠ざけてください。

電池パックの上に物を決して置かないでください。

電池パックは必ず乾燥した涼しい場所で保管してください。

バッテリーは子供の手の届かない場所に置いてください。

セルへの衝撃を防ぐため、廃棄する際に電池パックを取り扱う場合はとくに注意を払ってください。

電池パックは必ず連邦、州、及び地方自治体の規則に適切に従ってリサイクルまたは廃棄をしてください。

**警告**

セルや電池を分解したり、開けたり、または切り刻んだりしないでください。セルや電池を熱や火にさらさないでください。直射日光を避けて保管してください。

セルや電池をショートさせないでください。互いにショートしたり他の金属物体によってショートしたりする恐れのある箱や引き出しにセルや電池を無造作に保管しないでください。

使用するまではセルや電池を元の包装から取り出さないでください。

セルや電池に機械的衝撃を与えないでください。

セルから液漏れが発生した場合は、液が肌や目に触れないようにしてください。もし触れてしまった場合は、その部分を大量の水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

本機で使用するために特別に提供されている以外の充電器を使用しないでください。

セル、電池、及び本機のプラス (+) とマイナス (-) のマークを確認し、正しく使用してください。

本機で使用するよう設計されていないセルや電池は使用しないでください。

メーカー、容量、サイズ、及び種類の違うセルを混用しないでください。

アルカリセルを使用するときは、必ず未使用の新しい電池を使用し、使用済み電池と新しい電池を絶対に混ぜないでください。

セルと電池は子供の手の届かない場所に置いてください。

セルや電池を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

セルと電池は清潔で乾燥した状態に保ってください。

セルや電池が汚れた場合は、端子を乾いた清潔な布で拭いてください。

M210-BATT 電池パックは使用前に充電が必要です。必ず正しい充電器を使用し、電池パックに添付されているマニュアルを参照してください。

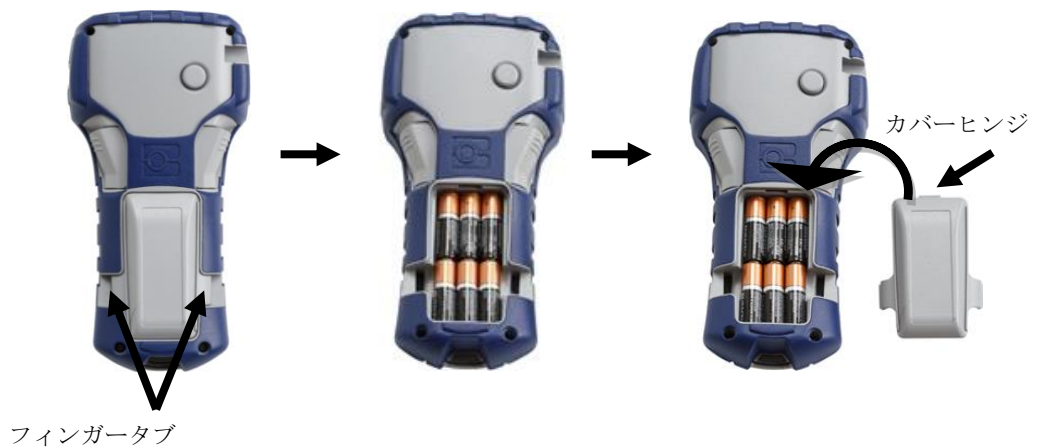
長期間保管した後、最高性能を得るためには、電池パックの充電が必要な場合があります。

電池は通常の室温 (20°C±5°C) で動作したときに最高の性能を発揮します。

後々参考にするため、原本の製品パンフレットを保管しておいてください。

単三アルカリ電池の取り付け

1. プリンターの背面で、バッテリーカバーの両側にあるフィンガータブをつかみ、バッテリーカバーを持ち上げて外します(カバーが外れます)。
2. 単三アルカリ電池を6本入れます。極性が正しいか確認してください(充電式単三電池と **Ultimate** リチウム単三電池は使用しないでください)。
3. バッテリーカバーの上部にあるバッテリーカバーヒンジを再び差し込み、カチッと音がするまでバッテリーカバーを押し下げます。

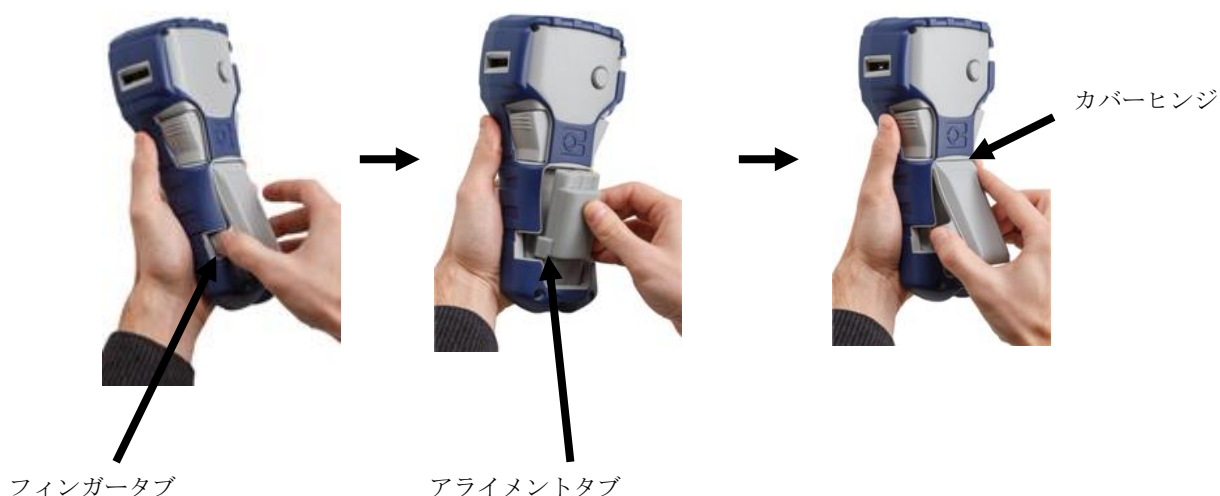


リチウムイオン電池パックの取り付け（オプション）

M210-BATT リチウムイオン電池パックを使用するとき、充電の手順については電池パックに添付されている説明書を参考にしてください。

注意: リチウムイオン電池パックをプリンターで充電することはできません。必ずプリンターから取り外し、BMP21-AC アダプターを使用して充電してください。

1. プリンターの背面で、バッテリーカバーの両側にあるフィンガータブをつかみ、バッテリーカバーを持ち上げて外します（カバーが外れます）。
2. 電池のラベルを下に向けて、電池の細長くなっている部分（アライメントタブのすぐ下）をバッテリー室の下部にあるスロットに差し込みます。その後、カチッと音がするまでバッテリーの上部を押し下げます（バッテリーアライメントタブがフィンガータブの溝に入ります）。
3. バッテリーカバーの上部にあるバッテリーカバーヒンジを再び差し込み、カチッと音がするまでバッテリー室カバーを押し下げます。



リチウムイオン電池パックの取り外し

1. バッテリーカバーの両側にあるフィンガータブをつかみ、バッテリーカバーを持ち上げて外します（カバーが外れます）。
2. 親指をプリンターの底に当て、人差し指で電池の高くなっていない部分をゆっくり引き上げます。これで電池の上部が端子から外れます。
3. 持ち上がったバッテリーをつかみ、底の接点スロットから引き上げて取り出します。



フィンガータブ



底の接点スロット

AC 電源アダプター

プリンターは、AC/DC 電源アダプターで電力を供給することができます。AC/DC 電源アダプターを使用し、プリンター外で M210-BATT 電池パックを再充電することも可能です。



警告

M210-LAB ラベルプリンターへの電源供給には、下に示す DC9V、3.3 A Brady AC/DC アダプターのみを使用してください。

アダプターの取り付け

プリンターには、指定の AC 電源アダプターで電源を供給できます。

注意：AC アダプターの使用時、プリンター内でリチウムイオン電池を充電することはありません。

1. オプションのアダプターケーブルの丸端子をプリンターの左側にあるプラグインポートに差し込みます。
2. コードのもう一方にあるプラグをコンセントに差し込みます。



メディアカートリッジ

M210-LAB ラベルプリンター用のメディアとリボンは、簡単にワンステップで装填できるようにプラスチック製カートリッジに一体化されています。カートリッジを装填するには：

ラベルカートリッジの交換

1. ロックレバーを左に回してカートリッジのロックを解除します。
2. プリンターの背面にある取り出しボタンを押し、カートリッジをプリンターから取り出します。
3. カートリッジベイに新しいカートリッジを入れ、カチッと音がするまでカートリッジを押し込みます。
4. ロックレバーを上(右)に回します。



カートリッジが空になったときは、現地の規制に従ってリサイクルしてください。


カートリッジは乾燥した涼しい場所で保管してください。



カートリッジベイの中には静電気放電 (ESD) によって損傷しやすい部品やアセンブリが入っているので注意してください。カートリッジを装填したり取り外したりするときは、各装置が損傷しないように注意を払ってください。

電源を入れる

システムの電源をオンオフするには：

1. 電源キー  を押します。
2. プリンター画面に表示されるバージョン番号を確認してください。

バージョン番号が不明で確認の必要がある場合以下の手順にて確認できます。

3. 取り付けられているバッテリーのタイプに関係なく、取り外します。
4. 電源ボタンを 10 秒間押し続けます。
5. 画面を見ながら電池を入れ直してください。

電池の代わりに電源アダプターを使用する場合は：

6. プリンターの電源が入っている状態で、電源アダプターを取り外して、画面を見ながらプリンターの左側にあるプラグインポートに再度挿入します。

電池残量を保つため、一定時間動作していないことをプリンターが検知すると自動的にシャットダウンします。自動シャットダウンするとき画面上にあったデータは保存され、次に[電源]キーを押してプリンターを再起動したときに利用できます。

初めてプリンターの電源を入れるとき、画面の項目を表示する言語を選択したい場合には、メニュー機能から言語を選択できます（詳しくは、20 ページの「言語の選択」を参照してください）。

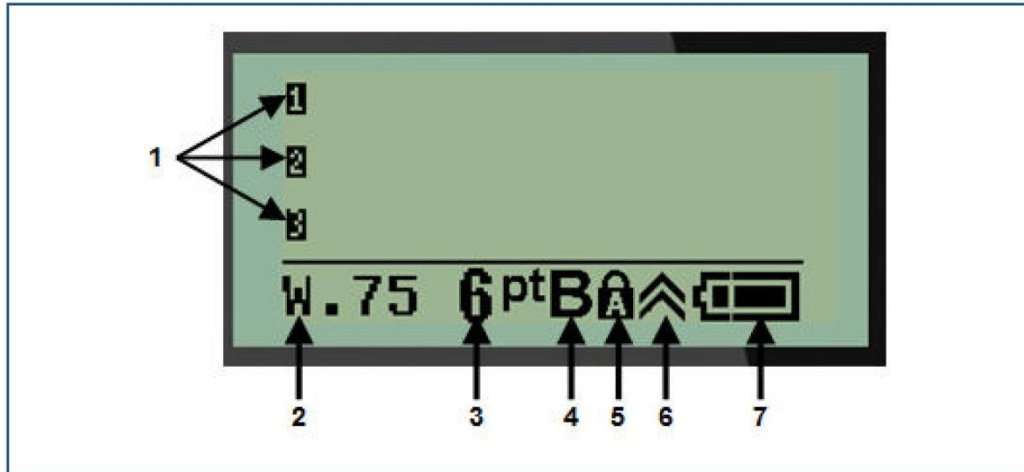
プリンターの電源を入れると、システムは必ず初期化処理を実行します。この処理の役割は、取り付けたメディアの認識です。メディアを取り付けずにプリンターの電源を入れることは可能ですが、続けるためにはメディアカートリッジを挿入しなければなりません。

編集画面

編集画面では、データを入力したり編集したりしながら、フォーマット設定機能を画面に直接表示することができます。

ステータス情報

ステータスバーが画面下に常に表示され、以下の内容を示します。



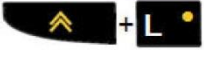


1	テキスト行	5	大文字ロック (オン)
2	ラベルの種類	6	ファンクションキーインジケータ (使用中)
3	フォントサイズ	7	電池残量インジケータ
4	太字フォント (オン)		

キーパッド

ナビゲーションキーと編集キー

機能	キー	説明
電源		プリンターの電源を入れます。
ナビゲーションキー		ナビゲーションキー： <ul style="list-style-type: none"> テキスト行では、カーソルを1文字ずつ左右に、または1行ずつ上下に動かします。 メニューでは、最初のメニュー選択肢で選択を上下に動かします。もしあれば、下位メニューの選択肢（記号や国際文字など）で左右に移動します。
Enter キー		<ul style="list-style-type: none"> ラベルデータに新しい空白行を加えます。 メニューの選択肢と属性を受け入れます。
代替機能キー		<ul style="list-style-type: none"> いくつかのキーで代替機能（金色で表示）と併用します。キーを押した後に代替機能キーを押します。または、キーを押しながら、同時に代替機能を持つキーを押します。 英数字キーで特殊文字を使うときに使用します。
バックライトキー		光量が足りないときに画面を読み見やすくします。

機能	キー	説明
バックスペース キー		<ul style="list-style-type: none"> 1文字ずつ削除し、左に移動します。 メニューオプションと機能で1画面ずつ戻ります。 <p>注：メニューと機能でどこまで深く進んでいるかにより、Backspaceキーを何回も押さなければならない場合があります。</p>
CAPS キー		データ入力時にテキストを大文字に固定する切替機能として働きます。
CLEAR キー		データを画面から消去します。
小数点		小数点またはピリオドを追加します。

ファンクションキー

機能	キー	説明
FEED キー		メディアをプリンターに送ります。
SERIAL キー		連番処理のためのスタート値、終了値、及び増分値を設定します。
MENU キー		プリンターの初期設定（つまり言語と単位）、及びキーには無い他の印刷オプションを提供します。メニュー項目には記号、国際文字、バーコード形式、及びファイルオプションがあります。
LABEL TYPE キー		インストールされている様々なアプリケーション/ラベルの種類のテンプレート（ワイヤーマーカー、バナー、端子盤など）にアクセスします。
FONT SIZE キー		フォントサイズと太字の属性を指定します。
PRINT キー		ラベルファイル内のラベルを全て印刷します。
MULTI-PRINT キー		ラベルのコピーを複数印刷します。
SYMBOL キー		プリンターで利用可能な予め用意されたグラフィックス（記号）にアクセスします。
バーコードキー		文字列をバーコード形式で配置します。
インターナショナルキー		発音区別符及び発音記号を取り入れた国際アルファベットに固有の文字にアクセスします。
ADD DATA キー		プリンターで設定されている現在の日付を入力します。
ADD TIME キー		プリンターで設定されている現在の時間を入力します。

メニュー

キーに表示されていない追加機能は Menu キーから利用できます。表示される様々なメニュー項目にアクセスするには、上下のナビゲーションキーを使用します。表示されている最後のメニュー項目に達すると、メニューは一巡して最初のメニュー項目に戻ります。




図 1：メニュー

各メニューにアクセスするには：

1. MENU  を押します。

メニュー選択肢がリストで表示されます。

2. 上下のナビゲーションキーを押してメニュー項目を反転表示させます。

3. Enter  を押してメニュー項目を選択します。


選択せずメニューを終了するには：

4. Backspace  を押します。

各種キーの機能とメニュー項目については、本マニュアルの 34 ページからのフォーマット設定に関する項目に詳しく説明されています。

データフィールド

いくつかのメニュー項目では、追加情報を要求するデータフィールドがあります。情報を入力するには：

1. ナビゲーションキーでデータフィールドに進みます。
2. キーボードを使用してデータを入力します。
または
左右のナビゲーションキーを使用し、予め決められた一連の値を切り替えます。
3. ナビゲーションキーを使用し、データを入力した後にフィールドから移動します。
4. 入力したデータを受け入れるには、**Enter**  を押します。

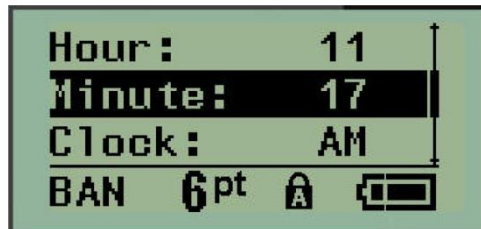


図 2 : データ入力フィールド

メニューまたはデータフィールドの取り消し

変更を受け入れずにメニューまたはデータフィールドを取り消すには：

1. **Backspace**  を押します。

プリンターの初期設定

ご自分のプリンターで行う作業に対して一貫した操作環境を整えるため、プリンターの初期設定を行います。いったん初期設定を行うと、変更するまで有効なままとなります。Menu キーを使用して以下のプリンター初期設定を表示できます。

- ・ 言語
- ・ 単位
- ・ クロック設定
- ・ カットモード
- ・ ゼロスタイル設定
- ・ バックライト時間




言語

言語メニュー項目には以下の言語が表示されます。

英語	ドイツ語
スペイン語	オランダ語
フランス語	イタリア語
ポルトガル語	

最初の言語設定

初めてプリンターの電源を入れると、すぐに **Menu > Language** 機能が表示されます。表示される全てのプリンターメニュー、機能、及びデータで使用したい言語を選択します。

1. **MENU**  を押します。
2. ナビゲーションキーで **Language** を選択します。
3. **Enter**  を押します。
4. ナビゲーションキーで希望の言語を選択し、**Enter**  を押します。

クロック設定

クロック設定メニュー機能の下には設定項目が表示されます。プリンターを初めて起動したときに日付と時刻のオプションを設定します。

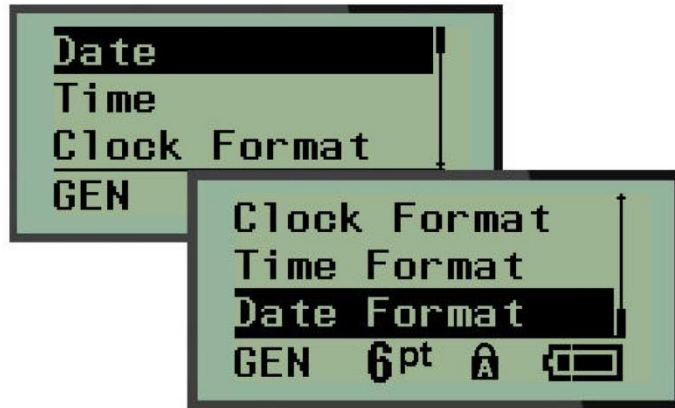



図 3 : クロック設定機能の日付/時刻設定

クロック形式

日付と時刻を設定する前にクロック形式を設定します。これにより、12 時間表記の時刻または 24 時間表記の時刻を使用できます。クロック形式を設定するには：

1. MENU  を押します。
2. Set Clock に進み、Enter  を押します。
3. Clock Format に進み、Enter  を押します。

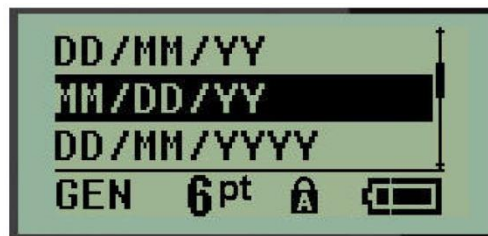


4. 希望の形式を選択して Enter  を押します。

日付形式

日付形式には 4 つの選択肢があります。日付は、米国標準 (MM/DD/YY) または国際標準 (DD/MM/YY) で表示できます。また年については、2 桁または 4 桁の日付表示が可能です (例、YY = 22、YYYY = 2022)。日付を設定するには：

1. MENU  を押します。
2. Set Clock に進み、Enter  を押します。
3. Date Format に進み、Enter  を押します。



4. 希望の形式を選択して Enter  を押します。

時間形式

次に、使用する時刻形式を選択します。時刻形式により、時間と分、または時間、分、及び秒で時刻を表示します：

1. MENU  を押します。
2. Set Clock に進み、Enter  を押します。
3. Time Format に進み、Enter  を押します。






4. 希望の形式を選択して Enter  を押します。


日付の設定

日付と時刻の形式が設定してあれば、ここでは実際の日付と時刻を設定できます。

日付を設定するには：




1. MENU  を押します。
2. Set Clock に進み、Enter  を押します。
3. Date に進み、Enter  を押します。
4. 各フィールドに進み、ラベルに表示したい時刻に対して希望の月、日、及び年を設定します。



5. キーボードから日付を入力するか、または左右のナビゲーションキーを使って日付を、つまり月、日、または年を1つずつ増減します（左のナビゲーションキーでは数が減り、右のナビゲーションキーでは数が増えます）。
6. 日付の設定が終わったら Enter  を押します。

時間の設定

時間を設定するには：


1. MENU  を押します。
2. Set Clock に進み、Enter  を押します。
3. Time に進み、Enter  を押します。
4. 各フィールドに進み、希望の時刻の時間や分を設定します。



注：HH:MM:SS の時刻形式を使用するときは、秒のフィールドが表示されません。プリンターの内部時計は、選択した分に基づいて秒をスタートします。

5. キーボードから時間を入力するか、または左右のナビゲーションキーを使って時間を、つまり分または秒を 1 つずつ増減します（左のナビゲーションキーでは時間が減り、右のナビゲーションキーでは時間が増えます）。

注：12 時間表記の時刻形式を選択した場合は、AM と PM の Clock フィールドを切り替えることができます。24 時間表記の時刻形式を選択した場合、Clock フィールドにはアクセスできません。

6. 時間の設定が終わったら Enter  を押します。

日付と時刻、及びその形式はプリンターに保存され、プリンターが使用されると必ず現在の日付または時刻まで自動的に進みます。日付または時刻の機能を使用するときは、選択した日付と時刻の形式だけが表示されます。日付または時刻は、任意の形式でキーボードから入力できます。入力したデータは、内部クロックの影響を受けません。

単位

単位の設定は、プリンターのラベルパラメータを構成設定するために使用します。単位は次の通りです。

- Inches (インチ)
- Millimeters (ミリメートル)

いったん設定すれば、データフィールドに数値を入力するときに「インチ」や「ミリメートル」(または世界的に認められている略記や記号)を表示する必要がありません。同様に、測定フィールドの尺度または範囲(ラベルタイプで見られるような)でも、その測定範囲はメニュー機能で選択した単位に自動的に設定されます。

初期設定の単位を設定するには：

1. MENU  を押します。
2. Units に進み、Enter  を押します。



3. 希望の測定単位に進み、Enter  を押します。




カットモード

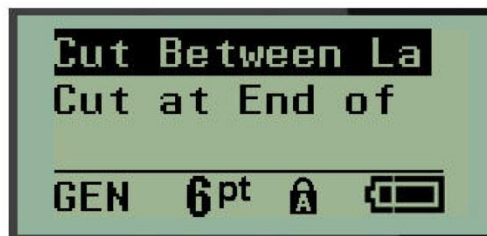
プリンターがラベルのカットのために一時停止するタイミングを決定するため、カットモードの初期設定を行います。次の2つのモードから選びます。

- Cut Between Labels (ラベル単位でカット)
- Cut at End of Job (ジョブ単位でカット)

マルチプリントジョブ (連番処理したラベル、端子盤、ブレーカーボックスなど) では、個々のラベルを切断するためにプリンターが各ラベル間で一時停止するかどうかをカットモードで決定します。Cut at End of Job を選択すると、連番処理された順番に全てのラベルが、または端子ボックスやブレーカーボックスでリスト化されたブロックごとに全てのラベルが、1つの長い文字列として印字されます。最後のラベルが印字された後に、切断するために初めて一時停止します。



カットモードを設定するには：

1. MENU  を押します。
2. カットモードに進み、Enter  を押します。
3. 希望のカットモードに進み、Enter  を押します。



ゼロスタイル設定

ゼロスタイル設定の初期設定では、数字ゼロを空のゼロ (0) として、またはコンピュータのように斜線入りのゼロ (Ø) として印字するかどうかを決定します。ゼロスタイルの初期設定を行うには：

1. MENU  を押します。
2. ゼロスタイル設定に進み、Enter  を押します。





3. 希望のゼロスタイルに進み、Enter  を押します。

バックライト時間


バックライト時間では、バックライトのタイムアウトによる自動消灯を設定します。これは、動作していないことを検知する秒数を表わし、この後バックライトが自動的に消灯します。

AC アダプターの使用中はバックライトを常時点灯しておきたい場合は、Always On を選択します。そうでない場合は、バックライトを消灯する前にプリンターが検知しなければならない非動作の秒数を設定します。選択肢は、5 秒刻みで 5～30 秒の間です。

バックライトのオプションをリセットするには：

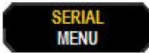

1. MENU  を押します。
2. バックライト時間に進み、Enter  を押します。

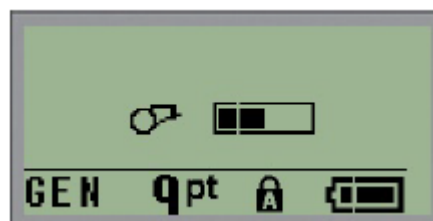


3. 希望のバックライトのオプションに進み、Enter  を押します。

カートリッジ残量表示

カートリッジ機能は、カートリッジに残っているサプライの量を視覚的に示します。


1. MENU  を押します。
2. Cartridge に移動し、Enter  を押します。



バージョン情報

バージョン情報はプリンターの種類とインストールされているファームウェアのバージョンを識別します。

1. MENU  を押します。


2. About <printer name>に移動し、Enter  を押します。

2. はじめに

ここでは、最小限のフォーマット設定によるテキストの作成、基本的な編集テクニックの使用、及びラベルの印字について説明します。

テキストの入力

ラベルテキストを入力する前に、メディアカートリッジが装填され、電源が ON になっていることを確認してください。

ディスプレイ画面の縦棒はカーソルであり、M210-LAB ラベルプリンターを使用して作成するあらゆるラベルのスタート点になります。カーソルの位置からテキストの入力を始めます。データを入力していくと、カーソルが画面を横切って移動します。テキストの行をもう 1 つ追加したいときは、Enter  を押します。

テキストの編集

テキストを間違えて入力してしまった場合、またはラベルの内容やフォーマットを変更したい場合は、印字の前にその情報を編集します。

テキストの挿入

テキストの同じ行の中に追加のテキストを挿入するには：

1. ナビゲーションキーを使用し、テキストを挿入する場所にカーソルを置きます。
2. テキストを挿入します。

カーソルの右側にある既存のデータは、挿入するテキストのスペースを作るため、右に順次移動します。行の最後（そのラベルサイズの）に達すると、それ以上のデータは挿入できません。エラーメッセージ「Cannot Fit」が表示され、そのラベル幅ではそれ以上のテキストを入れられないことを示します。



エラーを是正するには、テキストの一部を削除するか、テキストをもう 1 行追加するか、またはフォントサイズを小さくします。

テキストの削除

カーソルの場所から左に1文字ずつ削除するには（後退）：

1. **Backspace**  を押します。

テキスト行の中間にある文字を削除したい場合は、ナビゲーションキーを使用してカーソルを削除したい文字の右に置き、「Backspace」を押します。

データの消去


画面からデータを全て消去するには、Clear キーを使用します。

データを消去するには：

1. **CLEAR**  +  を押します。

消去ではラベルのデータを全て削除しますが、フォーマット（フォントサイズ、ラベルの種類など）はそのまま残ります。

機能の取り消し

Backspace  は、機能またはメニューを取り消すときにも使用します。機能の途中で「Backspace」を押すと、1度に1画面ずつ機能を終了します。機能を完全に終了するには、「Backspace」を何度も押さなければならない場合があります。

エラーメッセージ

ある機能が現在の条件では動作しない場合は、問題点を示すエラーまたは情報メッセージを表示するか、または状況に合わせたアドバイスを提供し、もしくはその両方となります。メッセージをよく読み、その指示に従ってください（エラーメッセージのリストがこのマニュアルの56ページから始まるトラブルシューティングの項目に掲載されています）。

フォントサイズ

注: このプリンターは、さまざまなサイズと太さの単一の書体 (Brady Fixed Width Condensed 書体) の使用が可能です。



フォントサイズは、カーソルがどこにあるのかには関係なく、データを入力する前でも後でも適用できます。フォント設定は、ラベル上の全てのテキストに適用されます。

テキストの個々の行のフォント サイズを変更することはできません。

次のフォント サイズを使用できます。

Auto	Auto Bold
6	6 Bold
9	9 Bold
14	14 Bold
20	20 Bold
28	28 Bold
40	40 Bold

フォント サイズを変更するには：

1. **FONT SIZE**  を押します。
2. 目的のフォント サイズと太さに移動し、**Enter**  を押します。

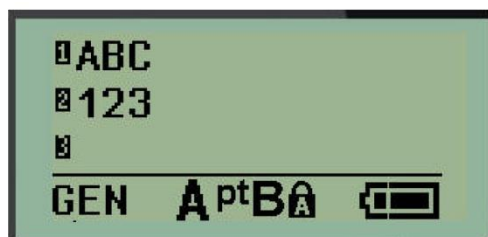
オートサイズ

オートサイズは、そのラベルにぴったり合う最大のフォントサイズでスタートします。行がラベルの端に達すると、**Enter** キーを押すかまたは最小フォントサイズになるまで縮小されます。

初期設定では、全てのラベルに対して9ポイントが有効になっています。オートサイズを作動させるには：

1. **FONT SIZE**  を押します。
2. Auto に進み、**Enter**  を押します。

オートサイズをオンにすると、ステータスバーに「A」として表示されます。オートサイズは、別のフォントサイズを選択するまではラベル全体でオンになったままです。



ラベルの印字

ラベルを印字するには：

1. **PRINT**  を押します。

印字アイコンが画面に表示され、ラベルが印字中であることを示します。アイコンが消えると、そのラベルを切り離すことができます。

2. カッターレバーを両側から押してラベルを切り離します。






ラベル出口には切り離した後にラベルを保持するプラスチックグリップがあるため、離れて落ちることはありません。

3. ラベルをラベル出口からゆっくり引き出します。

マルチプリント

マルチプリントでは、同じラベルファイルのコピーを複数印字することができます。複数のコピーを印字するには：

1. **MULTI-PRINT**  +  を押します。
2. Copiers : フィールドにコピーしたい枚数の数値を入力するか、または左/右のナビゲーションキーを使用してコピー数を増減させます。
3. 準備ができたなら **Enter**  キーを押します。

ラベルのコピーが直ぐに印字されます。

3. フォーマット設定

フォーマット設定では、ラベルのレイアウト、構成、及び外観を扱います。メニューとファンクションキーで様々なフォーマット設定機能を行うことができます。

記号




図 4 : 記号のカテゴリ

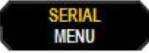



M210-LAB ラベルプリンターには 1 個の記号 (グラフィックス) があり、幅広い用途に使用できます。ラベルに記号を追加するには :

1. 記号を表示したい場所にカーソルを置きます。
2. **SYMBOL**  + **1 SYMBOL** を押します。
3. 希望の記号カテゴリに進み、**Enter**  を押します。

注: 記号を追加すると、プリンターは最後に使用した記号カテゴリに常に戻ります。

4. ナビゲーションキーで希望の記号を選択し、**Enter**  を押します。

メニュー機能で記号を選択することもできます。

1. MENU  を押します。
2. 希望の記号カテゴリに進み、Enter  を押します。
3. 希望の記号カテゴリに進み、Enter  を押します。
4. ナビゲーションキーで希望の記号を選択し、Enter  を押します。

記号は、現在使用されているものと同じフォントサイズで表示されます。



図 5 : 記号の選択

記号の削除

記号は他の文字と同じです。記号を削除するには：

1. その記号の右にカーソルを置きます。
2. Backspace  を押します。

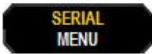
国際文字セット

国際文字セットは、いくつかの国際アルファベットに固有の文字を、発音区別符及び発音記号をその文字に取り入れた状態で提供します。国際文字セットからの文字を追加するには：


1. 国際文字を表示したい場所にカーソルを置きます。

2. **International**  + **6**  を押します。

または

MENU  を押します。

International に進み、**Enter**  を押します。

3. ナビゲーションキーで希望の国際文字を選択し、**Enter**  を押します。



日付及び時刻

現在の日付または時刻、あるいはその両方をラベルに挿入するには：

1. 日付や時刻を挿入したいラベル上の場所にカーソルを置きます。
2. **ADD DATA**  + **Z ADD DATE** を押して、日付を表示します。

または

3. **ADD TIME**  + **Y ADD TIME** を押して、日時を示します。

M210-LAB ラベルプリンターは、印字をする時点での現在のシステムクロック値と Menu 機能で定義した日時形式を用いて日付や時刻を挿入します (詳細については、20 ページの「クロック設定」の設定をご覧ください)。

タイムスタンプ

日付や時刻をラベルに挿入するためにタイムスタンプメニューオプションを使用することもできます。ラベルにタイムスタンプをするには：

1. 日付や時刻をスタンプしたいラベル上の場所にカーソルを置きます。
2. **MENU**  を押します。
3. **Timestamp** に進み、**Enter**  を押します。
4. **Insert Time** または **Insert Date** に進み、**Enter**  を押します。




バーコード (3/4 インチ (19.1mm) 幅のみ)

M210-LAB ラベルプリンターは、コード 39 とコード 128 のバーコード記号方式をサポートしています。横長バナーまたはフラッグのラベルタイプを使用してバーコードを挿入できます (ラベルタイプの変更については、48 ページをご覧ください)。

バーコードデータは、他のデータ (テキストまたは記号) と同じ行に表示することができます。テキストと同じ行にあるバーコードデータは、その行にすでにあるテキストを上書きすることはありませんが、その次に配置されます。

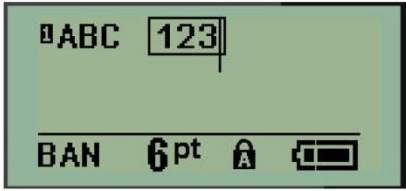

バーコードの追加

バーコードを追加するには：

1. バーコードを追加したい場所にカーソルを置きます。
2. **Barcode**  + **2**  を押します。
3. バーコード記号方式 (39 または 128) を選択し、**Enter**  を押します。
4. バーコードデータを挿入します。

バーコードは、バーコードデータを囲む四角形として画面に表示されます。バーコードデータを終了するには：

5. 右のナビゲーションキーを押してバーコードから出ます。

	
バーコードデータを入力 (カーソルがバーコードの中)	バーコードデータからカーソルを 外に移動


同じ行のテキストにさらにデータをバーコードとして入力したい場合は：

1. 右のナビゲーションキーを押してバーコードから出ます。
2. データを入力します（そのデータをバーコードから区別したい場合は、さらにデータ入力する前に Space を必ず押してください）。

	
データ行にあるバーコード	データ行にバーコードがあるラベルを印刷

バーコードデータの編集

バーコードを編集するには：

1. 左または右のナビゲーションキーを使用し、バーコードテキスト内にカーソルを置きます。
2. バーコードデータを削除する場合は、削除したい文字の右に必ずカーソルを置き、**Backspace**  を押します。
3. 追加データを挿入する場合は、新しいデータを挿入するバーコードデータの中にカーソルを置き、次にデータを入力します。
4. バーコードデータを終了するには、左または右のナビゲーションキーを使用してバーコードデータから外に移動します。

Datamatrix と QR コード

M210/M210-LAB ラベル プリンターは、Datamatrix と QR コードの記号方式もサポートしています。Brady スキャナーが読み取ることができる最小サポート直径は 15 mm です。




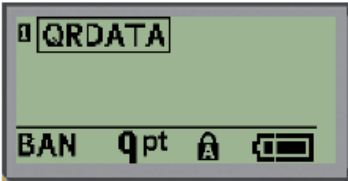


Datamatrix コードは最大 44 文字、QR コードは最大 50 文字を受け入れることができます。この機能は、.75 インチ (19.1 mm) メディアでのみサポートされています。テキストとコードを複数行に分けて印字する機能はサポートされていません。


コード記号の作成は、一部の ASCII 文字に対してのみ使用できます。
(詳細は 67 ページの付録 B をご参照ください。)

データマトリックス、または QR コードの追加

注意: ラベルは横長バナータイプを設定する必要があります。コード記号のサイズはあらかじめ設定されており、フォントサイズを調整しても記号サイズは変わりません。

1. コードを追加する場所にカーソルを置きます。
2. **Barcode**  + **2**  を押します。

		
Datamatrix line of data	Small Datamatrix	Large Datamatrix
		
QR line of data	Small QR	Large QR

3. 矢印を使ってスクロールしコード (Datamatrix または QR) とサイズ (小または大) を選択、**Enter**  を押します。
4. コードのデータを入力します。左右のナビゲーションキーを使用して、ボックス内に表示されるデータ内を移動します。
5. 右のナビゲーションキーを押してバーコードの外 (ボックスの外) に移動し、コードへのデータの追加を停止できます。いずれのタイプのコードも、39 ページに示されているバーコードの編集と同じ手順で編集できます。

連番処理

連番処理（または順序付け）では、印字するラベルに一連の連続する番号または文字を自動的に追加します。連番処理機能では、次の数または文字を定められた順序でそれぞれのラベルに連続して配置します。作成されるラベルの数は、入力した連続値によって決まります。

連番処理は、ラベルの他のデータと組み合わせることができます。ラベルに表示される全てのデータは、連番処理を含めて、連続データと共にラベルごとに繰り返されます。連番処理されたデータをバーコードに組み込むこともできます。ただし、ラベルファイルごとに可能な連番処理されたデータセットは 1 つだけです（つまり、2つの異なる連番処理シーケンスを1枚のラベルに入れることはできません）。

連番処理の働き

連番処理は、0～9 の数字と A～Z の文字による英数字で行います。連番処理はスタート値、終了値、及び増分値で構成されます。スタート値は、連番処理のシーケンスを開始する数字または文字です。（複数の数字または文字をシーケンスを使用できます。ただし、数字と文字を同じシーケンスで組み合わせることはできません）終了値は、シーケンスの終端点です。

増分値は、次の連番を作るためにそのシーケンスの前の番号に加えられる値です。（増分値を 0 にすることはできません）例えば、スタート値が 1、終了値が 25、及び増分値が 4 の場合、1、5、9、13、17、21、25 になります。

注：文字は、アルファベットでの文字の位置に従って順序付けされます。例えば、文字 A がアルファベットの最初 (1)、B が 2 番目 (2)、C が 3 番目 (3) などとなります。文字を順序付けするときも、増分値は数字として入力します。

連番処理の例

単純な連番処理では、シーケンスはその数字や文字の範囲全体（つまり 0～9、または A～Z）で、各ラベルに対して 1 つの数字/文字で続きます。スタート値で始まり、次の連番を作るために終了値に達するまで前の数字に増分値が加えられます。

例： 単純な連番処理 1：

スタート値：	1
増分値：	1
終了値：	10
結果：	1、2、3、4、5、6、7、8、9、10

順序付けが進むのは終了値に達するまでに限られ、終了値を超えることはできません。増分値が 1 より大きいときは、終了値を印字しないシーケンスになることがあります。

例： 単純な連番処理 2：

スタート値：	1
増分値：	2
終了値：	10
結果：	1、3、5、7、9

上の例では、2 の増分値が前の各連番に加えられます。その結果、 $1+2=3$ 、 $3+2=5$ 、 $5+2=7$ 、 $7+2=9$ となります。終了値が 10 より大きな連番 11 になってしまうため、連番 9 に 2 を加えることはできません。

注：M210 ラベル プリンターは、上記の 2 つの例のように、単純な連番のみを処理できます。また、単一または複数の文字を使用して連番を処理することもできます。

連番処理での文字の使用

文字の順序付けは、アルファベットでの文字の位置に基づいて行われます。下の表は、英語アルファベットでのアルファベット文字の位置を示します。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26

例： 文字シーケンス：

スタート値： A
 増分値： 3
 終了値： M
 結果： A、D、G、J、M

複数文字の連番処理

一度に3文字まで連番処理が可能です。スタート値の右端の文字がその最大値(Z)に達すると、すぐ左側の文字が増分され、右側の文字がその最小値(A)に戻って繰り返します。非常に大量のラベルを作成できるため、文字の連番処理がどのように働くのかを理解しておくことが重要です。


例： 複数文字の連番処理 1：

スタート値： AB
 増分値： 1
 終了値： BB
 結果： AB、AC、AD、AE~AZ、BA、BB

上の例では、27のシーケンスができます。ABで始まり、その最大値(Z)に達するまで右端の文字はアルファベットを全て通ります。アルファベットの最後に達すると、すぐ左側の文字が1文字増分され、シーケンスが再開されます。このプロセスは終了値のBBまで続きます。

連番処理の追加

連番処理をラベルに追加するには：

1. 連番処理を表示したいラベルにカーソルを置きます。
2. **SERIAL**  + **SERIAL MENU** を押します。


ダイアログボックスは、連番処理のスタート値、増分値、及び終了値をどこに入力できるのかを示します。

Start:	1
Increment	01
End:	10
GEN 6pt A 	

単純な連番処理の場合：

3. カーソルがすぐに **Start** : フィールドに表示された状態でシーケンスのスタート値を入力します。
4. *Increment* フィールドに増分値を入力します。
5. *End*: フィールドにシーケンスの終了値を入力します。

初期設定の増分値は 1 です。それが希望する増分値であれば、この入力フィールドをスキップします。


6. 連番処理を処理するには、**Enter**  を押します。

シーケンスの編集

シーケンスが決まった後に連番処理の値を変更することができます。ラベルの任意の場所からシーケンスの値を編集するには（カーソルは連番処理されたデータセットの中にある必要はありません）：

1. **SERIAL**  + **SERIAL MENU** を押します。

現在の値が一覧表示された状態で **Serial** ダイアログボックスが表示されます。

2. 変更する値のフィールドに進み、新しい値を入力します。
3. 終わったら **Enter**  を押します。

4. ファイルの管理

ラベルをファイルとして保存し、後日開いて再び使用することができます。M210-LAB ラベルプリンターには、ファイルを最大 12 まで保存できます。

注: M210/M210-LAB プリンターは PC に接続できないため、PC ラベルファイルをプリンターで印刷することはできません。

ファイルの名前付け基準





M210-LAB ラベルプリンターでファイルを作成するには、ファイルに名前を付ける必要があります。名前の長さは最大 11 文字まで可能であり、文字、数字、及びスペースで構成することができます。

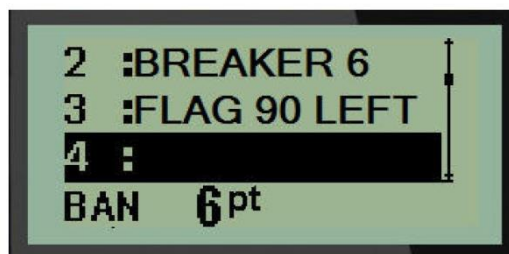
Windows®環境でのファイル名とは異なり、2 つの異なるファイルの名前が同じであっても構いません。M210-LAB ラベルプリンターでのファイル名はポジション番号 (1~12) で指定されて区別されるため、同じ名前が許されています。

ファイルの保存

M210-LAB ラベルプリンターの中にファイルを保存できます。保存したファイルは、ラベルデータとデータ属性を保持します。このファイルは、必要なときにいつでも再使用できます。

ラベルを 1 つのファイルとして保存するには：

1. MENU  を押します。
2. File に進み、Enter  を押します。
3. Save に進み、Enter  を押します。
4. 番号が未指定のフィールド (スペースフィールド) に進み、Enter  を押します。



5. *File Name?*フィールドにファイル名を入力し、**Enter**  を押します。



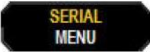



ファイルが保存されると、保存したファイルがまだ表示されたままの編集画面に戻ります。

保存したファイルを画面から削除するには：

6. **CLEAR**  +  を押します。

ファイルの置き換え（上書き）

M210-LAB ラベルプリンターにはファイルを 12 までしか保存できません。更に 1 つファイルを保存するには、前に保存したファイルのうち 1 つを置き換える（上書き）必要があります。ファイルを 1 つ置き換えるか、または上書きするには：

1. **MENU**  を押します。
2. **File** に進み、**Enter**  を押します。
3. **Save** に進み、**Enter**  を押します。
4. 上書きしたいファイルが入っている番号付きのフィールドに進み、**Enter**  を押します。

前に保存したファイルを置き換えることの確認を求めるメッセージが表示されます。



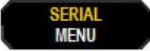
前に保存したファイルを上書きするには：

5. **Yes** に進み、**Enter**  を押します。

6. *File Name?*フィールドにファイル名を入力し、**Enter**  を押します。

ファイルを開く

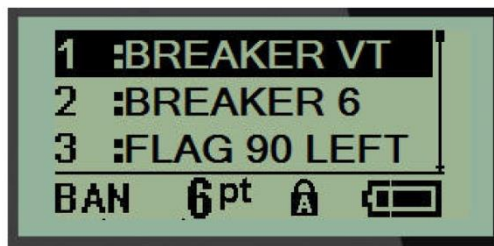
保存したファイルを開く（呼び出す）には：

1. **MENU**  を押します。

2. **File** に進み、**Enter**  を押します。

3. **Open** に進み、**Enter**  を押します。

前に保存したファイルのリストが表示されます。



4. 開くファイルに進み、**Enter**  を押します。

画面には、一度に 1 つしかファイルを表示できません。保存したファイルを開くと、編集画面にデータがある場合、開いたファイルはそのデータを上書きします。画面上の前のデータが保存されていない場合、そのデータは失われます。


ファイルの削除

ファイルを削除する前に表示画面をクリアする必要はありません。他のデータが画面上に残ったままでもファイルを削除できます。

前に保存したファイルを削除するには：

1. MENU  を押します。
2. File に進み、Enter  を押します。
3. Delete に進み、Enter  を押します。

前に保存したファイルのリストが表示されます。

4. 削除するファイルに進み、Enter  を押します。

削除を確認するメッセージが表示されます。



5. Yes に進み、Enter  を押します。

注：「No」を入力すると、保存したファイルのリストに戻ります。削除する別のファイルを選択するか、または[BACKSPACE]  を押して File > Delete メニューを終了し、編集画面に戻ることができます。

ファイルが削除されるとシステムから削除され、もう使用することはできません。

5. ラベルタイプ

ラベルタイプは、ラベルフォーマットのレイアウトをガイドして管理し、また特定のメディアを必要とすることがあるテンプレートを提供します。


利用できるラベルタイプは以下のとおりです。

M210-LAB ラベルプリンター
<ul style="list-style-type: none">・ 縦長バナー・ 横長バナー・ 固定長・ バイアル

ラベルタイプの選択

ラベルタイプを選択するには：

1. **LABEL TYPE**  を押します。

2. ナビゲーションキーを使用して希望するラベルタイプを選び、**Enter**  を押します。

注：プリンターに正しいメディアが取り付けられていない場合、ラベルタイプのテンプレートには **Label Type** メニューに表示されないことがあります。

一部のラベルタイプでは、特定のラベルタイプを自動的にフォーマットするための情報を収集するデータフィールドが表示されます。

3. 各データフィールドに進み、求められたデータを入力します。

4. 終わったら **Enter**  を押します。


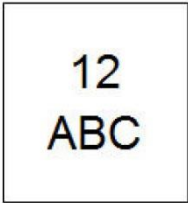

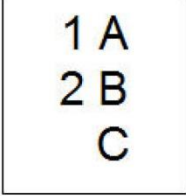
縦長バナーのラベルタイプ

縦長バナーのラベルタイプは、特定のフォーマット設定をせずに基本的なラベルを作成するときに使用します。縦長バナーは、SelfLam と Permasleeve を除く全てのメディアをサポートします。

特定のラベルタイプを使用しているときは、データを消去すると入力したデータが削除されますが、ラベルタイプの具体的なパラメータは残ります。特定のラベルタイプを終了し、M210-LAB ラベルプリンターの一般編集モードに戻るには、縦長バナーのラベルタイプを選択します。

1. LABEL TYPE  を押します。
2. ナビゲーションキーを使用して **Banner Portrait** を選び、Enter  を押します。
3. ナビゲーションキーを使用して横書きテキストまたは縦書きテキストを選び、Enter  を押します。

注：縦長バナーのラベルタイプで横書きテキストを使用するときは、テキストが4行に制限され、個々のテキスト行が長過ぎると「Cannot Fit」のメッセージが表示されます。ただし、縦長バナーラベルで縦書きテキストを使用するときは、テキストが4行に制限されますが、個々の行の長さは制限されません。

	
<p>縦長バナーのラベルタイプ—画面上の横書きテキスト</p>	<p>縦長バナーのラベルタイプ—印字された横書きテキスト</p>
	
<p>縦長バナーのラベルタイプ—画面上の縦書きテキスト（4行に制限）</p>	<p>縦長バナーのラベルタイプ—印字された縦書きテキスト</p>

使用中の前のラベルタイプのパラメータが画面から削除され、一般編集モードに戻ります。

横長バナーのラベルタイプ

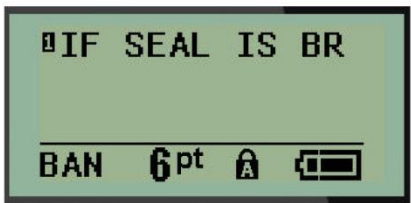
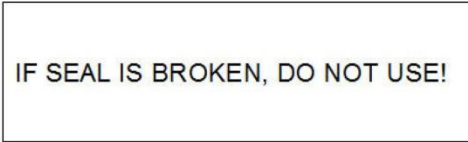
横長バナーのラベルタイプでは、長い文字列を入力できます。横長バナーの場合は、どのメディアでも取り付けることができます。新たに取り付けたメディアに対してラベルタイプがサポートされていない場合、ラベルタイプは自動的に横長バナーに切り替わります。

長い文字列を印字するには（つまり「バナー」を作る）：

1. **LABEL TYPE**  を押します。
2. ナビゲーションキーを使用して **Banner Landscape** を選び、**Enter**  を押します。
3. ナビゲーションキーを使用して横書きテキストまたは縦書きテキストを選び、**Enter**  を押します。

注：横長バナーのラベルタイプで横書きテキストを使用するときは、テキストが4行に制限され、個々のテキスト行が長過ぎると「Cannot Fit」のメッセージが表示されます。ただし、横長バナーラベルで横書きテキストを使用するときは、テキストが4行に制限されますが、個々の行の長さは制限されません。

4. 編集画面で文字列を入力します。

	
<p>横長バナーのラベルタイプ—画面上のテキスト</p>	<p>横長バナーのラベルタイプ—印字されたテキスト</p>

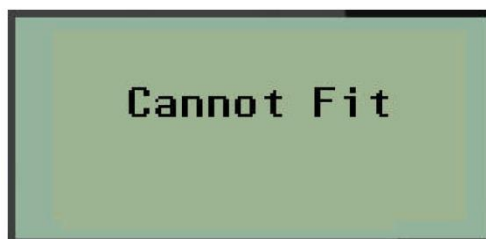
固定長

ラベルタイプが横長バナーに設定されている場合、ラベルの長さは入力したフォントサイズとテキストが入るのに必要なだけの長さになります。ただし、メディアの長さを固定長に設定することはできますが、ラベルにどれだけデータを入力できるのかを制限してしまうことがあります。

ラベルの長さを固定長に設定するには：

1. **LABEL TYPE**  を押します。
2. **Fixed Length** に進み、**Enter**  を押します。
3. 希望する長さに進み、**Enter**  を押します。

通常通りデータを入力します。固定長のラベルに入れられるよりも多くのデータを入力すると、エラーメッセージ「Cannot Fit」が表示され、ラベルに戻ります。



エラーを是正するには、テキストを削除するか (30 ページを参照)、フォントサイズを変更するか (31 ページを参照)、または上の 3 ステップを実行してさらに大きな固定長のラベルサイズを選択することができます。

カスタム長

カスタムでラベルの長さを設定する機能を使用すると、固定長の設定で使用できるラベルの長さよりも短い長さのラベルを設定することができます。最大長は 99.9 インチ (2537.46 mm) で、最大文字数は 50 です。テキストは長さに関係なく、ラベルの中央に印字されます。

カスタムでラベルの長さを設定するには:

ラベルの長さを固定長に設定するには:

1. **LABEL TYPE**  を押します。
2. **Custom Length** に進み、**Enter**  を押します。
3. 英数字キーを使って希望する長さを入力し、**Enter**  を押します。

通常通りデータを入力します。固定長のラベルに入れられるよりも多くのデータを入力すると、エラーメッセージ「Cannot Fit」が表示され、ラベルの表示に戻ります。



エラーを修正するには、テキストを削除するか (30 ページを参照)、フォントサイズを変更するか (31 ページを参照)、より長いカスタムラベルのサイズを選択します。

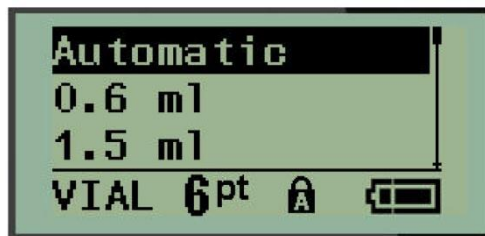
バイアル


バイアルのラベルタイプは、SelfLam と Permasleeve を除くどのメディアでも使用できます (SelfLam または Permasleeve メディアを取り付けると、バイアルのラベルタイプは表示されません)。バイアルのラベルタイプでは、選択したバイアルのサイズに基づいてラベルの長さを固定し、横または縦にデータのフォーマットをします。


バイアルのラベルタイプを使用してラベルを作成するには：

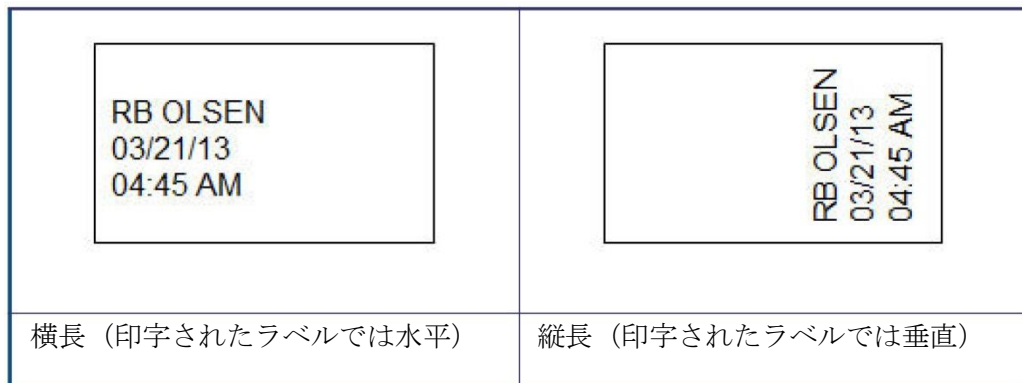
1. LABEL TYPE  を押します。

2. Vial に進み、Enter  を押します。



3. 希望するバイアルのサイズに進み、Enter  を押します。

4. データをラベルに印字したい方法—横長または縦長を選択し、Enter  を押します。



5. データを入力してバイアルラベルに表示します。

テクニカルサポート番号/オンラインヘルプ

テクニカルサポート番号/オンラインヘルプ

修理または技術的な支援については、以下のリストにある地区の Brady テクニカルサポートを探してください。

- アメリカ：www.bradyid.com/techsupport
- オーストラリア：www.bradyid.com.au/en-au/supportlanding
- カナダ：www.bradycanada.ca
- メキシコ及びラテンアメリカ：www.bradylatinamerica.com
- ヨーロッパ：www.bradyeurope.com/services

製品登録

お持ちのプリンターを以下からオンライン登録できます。

www.bradycorp.com/register



•

修理及び交換用部品



Brady Corporation では、修理及び交換サービスを提供いたします。修理及び交換の情報については、Brady テクニカルサポートにお問い合わせください

6. トラブルシューティング

以下の表を使用し、ご使用の M210-LAB ラベルプリンターの性能上の問題点を診断して解決してください。推奨されている対策が効かない場合は、Brady のテクニカルサポートグループにお問い合わせください (54 ページを参照)。

問題	原因	対策
ハードウェア		
キーボードが断続的に、または全く働かない。	1 個または複数のキーが押されたまま引っかかっています。	押された状態で引っかかっているキーを特定してください。キーをもう一度押して動くようにします。
カッターが切断しない。	ラベルの切れ端がカッターアセンブリの中に残っています。	<p>ピンセットや先の細いプライヤーなどの小型工具を使用し、メディアの切れ端をカッターアセンブリから慎重に取り除きます。切れ端を取り除くときにカッターアセンブリ内の部品を損傷しないように注意してください。不安が残る場合、それ以上の支援についてテクニカルサポートにお問い合わせください。</p> <hr/> <p> 警告</p> <p>切れ端を指で取り除こうとしないでください。カッターアセンブリには非常に鋭利な部品があり、負傷する恐れがあります。</p>
プリンターが詰まってラベルを送れない。	ラベル出口が塞がり、プリンターの中でラベルメディアが詰まっています。	<p>プリンター内の詰まりを解消するには：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ロックレバーを解除位置に動かします。 <p>注：ロックを解除するとプラテンが引き込み、カートリッジを取り外すことができます。詰まりが大きい場合は、ロックレバーを解除位置に動かすときに力が必要なことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. カートリッジを取り外します。 3. ピンセットか先の細いプライヤーを使用してラベルの詰まりを取り除きます。 <hr/> <p> 警告</p> <p>プリントヘッドが損傷する恐れがあります。詰まりを取り除くのに金属製品を使用するとプリントヘッドを傷付けたり、へこませたり、損傷することがあります。詰まりを取り除くときは十分に注意してください。</p>





問題	原因	対策
電源 ON/OFF—プリンターが動作しない		
オンにしたときにプリンターの電源が入らない。	電池パックが充電されていません。	電池を使用している場合は、新しい単三電池 6 本と交換してください。 また、リチウムイオン電池を使用しているときは、電池をプリンターから取り外して再充電してください。 その間は、AC アダプターをプリンターに接続し、プラグをコンセントに接続します。これにより、電池を外部で充電している間、電源を直に供給します。
画面がフリーズする。	ユーザーインターフェイスのエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源ボタンを押してプリンターをオフにします。 電源ボタンでプリンターの電源が切れない場合は： 2. AC アダプターを取り外します（使用している場合）。 3. 電池パックまたは電池を取り外し、直ぐに入れ直します。 4. プリンターの電源を ON にします。
プリンターの電源が頻繁に落ちる。または、“Error” のメッセージが出る。	電池が弱っています。または取り付けられたメディアカートリッジを間違っている。モーターが動いていない。	電池が弱っている場合は新しい単三電池を 6 本入れてください。 または AC アダプターをプリンターに接続し、プラグをコンセントに接続してください。これにより、電源をすぐに供給します。 リチウムイオン電池を使用しているときは、電池をプリンターから取り外して再充電してください。 メディアカートリッジが間違っている場合は正しいメディア カートリッジを挿入します。 新しいバッテリーと正しいメディア カートリッジを取り付けてもエラー メッセージが消えない場合は、プリンターを修理に出してください。
前のラベルテキスト表示に戻って表示される。	電池が弱っています。	リチウムイオン電池を使用しているときは、電池をプリンターから取り外して再充電してください。 その間は、AC アダプターを接続してプリンターに電源を供給します。 または新しい単三電池を 6 本入れてください。

問題	原因	対策
電源 ON/OFF—プリンターが動作しない（続き）		
頻繁にプリンターの電源が切れる。	電池が弱っています。	<p>6本の新しい単三電池を取り付けます。</p> <p>また</p> <p>AC アダプターをプリンターに取り付け、コンセントに差し込みます。これにより、すぐに電源が供給されます。リチウム イオン バッテリーを使用している場合は、プリンターからバッテリーを取り外し、AC アダプターを使用して充電してください。</p> <p>リチウム イオン バッテリーを AC アダプターで充電しながらプリンターを使用するには、バッテリーコンパートメントに単 3 形アルカリ乾電池 6 本を挿入するか、2 つ目の AC アダプターを購入して、バッテリーの充電中にプリンターに電力を供給します。</p> <p>注: プリンターは、10 分間使用しないと自動的に電源が切れるようにプログラムされています。</p>
プリンターが反応しない。	電池切れです。	<p>リチウム イオン バッテリーを使用している場合は、プリンターからバッテリーを取り外し、AC アダプターで充電します。</p> <p>リチウム イオン バッテリーの充電中にプリンターを使用するには、新しい単 3 電池 6 本をバッテリー コンパートメントに取り付けます。</p>
エラー表示 「Cut while printing」	ラベルをまだ印字中のためカッターが動作してしまいます。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 材料を完全に切り離します。 2. Clear キー  +  を押してエラーを解除します。 3. ラベルを印字し直します。

問題	原因	対策
印字品質		
印字品質が悪い。	電池パックまたは単三電池 6 本が消耗し、充電状態を適切に保持できていない可能性があります。	電池の寿命は、その使い方と手入れによりますが 1~3 年です。交換用の電池を注文するか、新しい単三電池 6 本を入れてください。
印字品質が悪い。	ほこりや粘着物がプリントヘッドに溜まっています。	プリントヘッドをクリーニングしてください (プリンターのクリーニング手順については、72 ページをご覧ください)。
印字品質が悪い。	使用できないメディアです。	別のメディアカートリッジで試してみてください。
印字したテキストに空白の部分や線が現れる。	ラベルにしわがよっています。 しわの上に印字すると、リボンのインクが窪みに十分に入っていきません。	<ol style="list-style-type: none"> しわの部分を飛ばしてラベル材料を送ります。 ラベルを印字し直します。
印字したテキストに空白の部分や線が現れる。	リボンにしわがよっています。	<ol style="list-style-type: none"> カートリッジをプリンターから取り外し、リボンのしわ/ダメージが見えなくなるまでスプールを時計方向に巻き上げます (一般的には 1, 2 回転)。 カートリッジを再び取り付け、通常どおりに印字を続けます。 <p>または、新しいカートリッジを試してください。</p>

問題	原因	対策
印字品質 (続き)		
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>スプールを時計方向に回転してリボンを送ります。</p> </div> </div>		
<p>印字した最初のラベルに黒い線が現れる。</p>	<p>カートリッジがロック位置になっているときは (使用していないとき)、プリントヘッドがプラテンローラーに押し付けられ、そのために圧迫による縦線 (または焦げて残った線) がテープに現れます。</p>	<p>それより先のラベルを印字した後すぐにカートジッリのロックを解除してください。これにより、暖まったプリントヘッドが、リボンからプリントヘッドの下にある次のラベルへのインクを焼いてしまうことがなくなります。</p>
ラベル		
<p>プリンターがラベルを送らない。</p>	<p>ラベルロールの先端が平坦でないか、またはねじれています (エッジが真っ直ぐになっていません)。</p>	<p>ハサミを使ってラベルロールの先端を真っ直ぐにカットしてください。</p>
<p>印字キーを押してもラベルを送らない</p>	<p>ロックレバーがかかっていない。 不良のラベルカートリッジを使用している。 出口がふさがっている。</p>	<p>ロッキング レバーが正しい位置にあることを確認します。 別のラベルカートリッジを挿入してください。 出口シュートがブロックされていないことを確認する。</p>
<p>印字が潰れている。</p>	<p>プラテンローラーが汚れています。</p>	<p>最後にカットしたラベルがラベルトレイから取り除かれていることを確認してください。 プラテンローラーをクリーニングします (クリーニング手順については、64 ページをご覧ください)。</p>

問題	原因	対策
ラベル		
エラー表示 「No / Invalid Cartridge」	メーカー推奨以外のラベルカートリッジを使用している。 ラベル/メディアロールで回路基板が損傷しています。	初めにメーカー推奨ラベルの使用をご確認ください。 1. ラベル/メディアロールを交換します。 2. 「CLEAR/ESC」キーを押してエラーを解除します。
エラー表示 「Insert labels」	下側のプリンターベースのレーザーバースロットの接点が損傷しています。	テクニカルサポートにお問い合わせください。
エラー表示 「Cannot Fit」	一部のシンボルは 6 pt フォントで印刷できません。	フォント サイズを 9 ポイント以上に変更します
エラー表示 「Check Cartridge / Lever」	カートリッジが空です。 ラベルが詰まっています。 ロックレバーが正しい位置にあることを確認します。	新しいカートリッジを挿入します。 カートリッジを取り外し、損傷部分を切り取り、カートリッジを再挿入します。
プログラム		
無効な端子反復値を入力。	入力した値が範囲外です。	許容可能な範囲は最小 0.2 インチから最大 40 インチです。
エラー表示 「Cannot Fit」	フォントサイズと設定が大きすぎます。	<ul style="list-style-type: none"> フォントを小さなサイズに変更してください (31 ページを参照)。 テキストを一部削除してください (詳しくは 30 ページを参照)。
エラー表示 「Cannot Fit」	テキストの行が多すぎます。可能な最大行数は 4 です。	空白行はテキストの別の行と見なされません。改行が不要な場合は、行の最後に ENTER を押さないでください (29 ページを参照)。
エラー表示 「Cannot Fit」	ラベルのタイプまたは方向が間違っています。	<ul style="list-style-type: none"> 別のラベルタイプ (横長バナーなど) を選択してください (49 ページを参照)。 方向を変更してください (縦または横) (50 ページを参照)。

問題	原因	対策
プログラム (続き)		
キーボード使用中にエラー表示「Cannot Fit」	使用中フォントでタイプを継続すると、ラベルにスペースがなくなります。印字エラーを起こす。	<ul style="list-style-type: none"> ラベルの種類を確認してください。バナーではなく、ワイヤーマーカまたは固定長が誤って選択されることがあります。 テキストの行が誤って追加されていないことを確認します。
左右の行端揃えが働かない。	M210/M210-LAB プリンターは、現在のところ左右の行端揃えをサポートしていません、ラベルのテキストは全て中央揃えになります。	対策なし
目視可能文字のバーコード内での位置を変更できない。	目視可能文字は、ラベルの下に自動的に追加されます。位置は固定であり、変更はできません。	対策なし
テキストがラベルの中央に配置されない。	テキストに空白スペースが追加される可能性があります。	 +  Clear を押してから、テキストを再入力します。
テキストの後に空白のラベルの大きな部分が印刷される。	テキストの後に空白行が追加される可能性があります。	 +  Clear を押してから、テキストを再入力します。
バーコードにチェックサム文字を追加できない。	M210/M210-LAB のプリンターでは、チェックサム文字を使用できません。	対策なし
メニューが全てのラベルタイプを表示しない。	M210/M210-LAB プリンターは、取り付けてあるラベル材料(カートリッジ)で利用できるラベルタイプだけを表示します。	作成したいラベルに適したラベル材料を入れてください。 例： <ul style="list-style-type: none"> ナイロン、ビニール、またはポリエステル連続ラベルを使用する場合は、全てのラベルタイプが表示されます。 SelfLam ラベルを使用する場合、表示されるラベルタイプは横長バナー、固定長、ワイヤーマーカのみです。 Permasleeve ラベルを使用する場合、表示されるラベルタイプは横長バナーと固定長のみです。

問題	原因	対策
プログラム (続き)		
言語変更ができない。	言語設定中に間違ったキーを押しています。	言語設定をやり直してください。特定の言語の設定については、20 ページを参照してください。
Datamatrix や QR コードは入力できない。	ラベルの種類は縦長バナーに設定されています。	ラベルの種類を横長バナーに設定します。
画面または機能を終了できない。	CLEAR キーを押すと、画面上のデータのみが消去されます。	機能または画面を終了するには、CLEAR キーを 2 回押します。
サイズ設定済みラベルのテキストが正しく配置されない。	センサーが何かによってブロックされています。	カートリッジを取り外し、破片を吹き飛ばします。または、圧縮空気の缶または糸くずの出ない綿棒を使用してセンサーから取り外します。64 ページのクリーニング方法を参照ください。

プリンターのクリーニング

プリンターをクリーニングすると、印字品質と視認性が改善されます。また、出来高、機械寿命、プリンターの信頼性、及び性能の向上にもなります。

ディスプレイ画面

ディスプレイ画面をクリーニングするには：

1. 軟らかい(傷の付かない)布にイソプロピルアルコールを軽く染み込ませます。

または

Brady PCK-6 クリーニングキットに入っている、予め染み込ませた静電防止クロスを使用します。

2. 汚れが落ちるまでディスプレイ画面をやさしく拭きます。

内部部品

クリーニングが必要と思われる内部部品は、プリントヘッドとプラテンローラーだけです。

内部コンポーネントをクリーニングするには：

1. プリンターをオフにします。
2. プリンターカバーを開き、現在プリンターに入っているカートリッジを取り外します。

注：ロックレバーが UNLOCK の位置になっているのを確認してください。なっていないければ、プリントヘッドにアクセスできません。

3. イソプロピルアルコールを染み込ませた埃の出ない綿棒（または Brady PCK-6 クリーニングキットに入っている綿棒）でプリントヘッドをやさしく拭きます。
4. 同じ綿棒で、プラテンローラーを軽く磨きます。

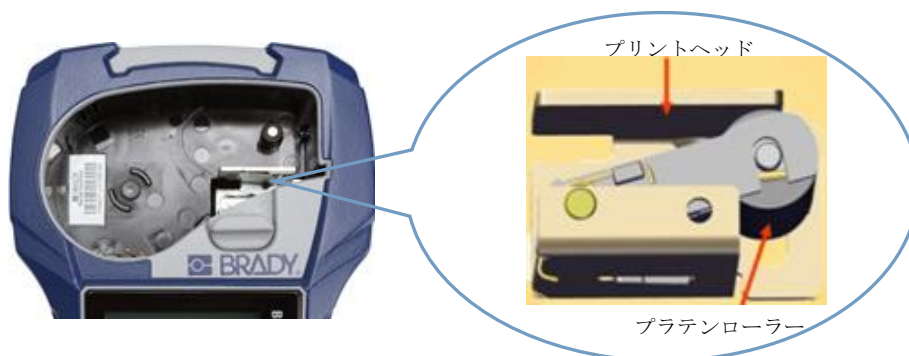


図 9 : カートリッジベイのプリントヘッドとプラテンローラー

付録 A-記号

以下が利用可能な記号の一覧です。その用途や使用しているラベルタイプに関係無く、あらゆるラベルに使用できます。ラベルへの記号の適用方法の詳細については、33 ページをご覧ください。

矢印

↑	↓	←	→
←	↓		

ギリシャ文字

Φ	α	β	γ
Δ	λ	μ	ρ
Σ			

警告

その他

?	¿	¡	;
<	>	[]
^	{	}	
~	²	£	€

				STERILE	STERILE A
STERILE EO	STERILE R	STERILE ↓	CONTROL	CONTROL -	CONTROL +
IVD	LOT	REF	SN	IN ANALYSIS	CONFIDENTIAL

付録B-バーコード

バーコードを作成するときは、サポートされている文字について以下の表を参照してください。

Code 39

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	(space)		
-	.	\$	/	%	+							

Code 128

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	(space)		
!	"	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-
.	/	:	;	<	=	>	?	@	[\]	^
_	{		}	`	~							

Datamatrix and QR Codes

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	(space)		
!	"	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-
.	/	:	;	<	=	>	?	@	[\]	^
_	{		}									